

病院の概要

- 病床数 282 床
- 医師数（研修医を除く）45 名（うち指導医数 20 名）
- 研修医数 1 年目 6 名 2 年目 3 名
- 研修医の主な出身大学 関西医科大学・埼玉医科大学・札幌医科大学・弘前大学・獨協医科大学・産業医科大学
- 診療科 内科 消化器内科 呼吸器内科 循環器内科 リウマチ科 小児科
外科 整形外科 脳神経外科 皮膚科 泌尿器科 肛門外科 婦人科
眼科 耳鼻咽喉科 放射線科 精神科 リハビリテーション科
麻酔科 消化器外科 救急科 病理診断科
- 1 日平均外来患者数 647.5 名 ● 1 日平均入院患者数 253.3 名
- 主な認定施設 内科専門研修基幹型病院、総合診療科専門研修基幹型病院、外科専門研修連携型病院
整形外科専門研修連携型病院、泌尿器科専門研修連携型病院、日本プライマリ・ケア連合学会認定研修施設



研修プログラムの特色

みさと健和病院は大都市近郊の埼玉県三郷市にあり、第二次救急医療を担う中核的医療機関です。研修理念を「良識のある社会人、思いやりのある医療人としての成長を促す。将来の専門にかかわらず、医師としての基本的な診療能力と学習能力を習得できるように援助する」と掲げ、地域第一線医療機関でのプライマリケア、在宅医療の先駆的实践、総合診療を中心とした内科研修、必修としている整形外科研修、外来研修、往診研修などに力を入れています。

三郷市は近くに大規模な医療機関が少ないこともあって、当院は老人はもちろん青壮年・婦人・小児をめぐる多様な疾患の医療を担っています。特に、第二次救急における当直研修などを通じて、救急疾患・外傷の初期対応の習得もできる事が特徴です。



プログラム 例 ▶▶▶ 卒後臨床研修 地域医療総合プログラム（募集定員 8 人）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
1 年目 ▶	オリエンテーション＋総合内科				外科	整形外科			救急科	総合内科		
2 年目 ▶	小児科	産婦人科	精神科	地域医療	選択内科			選択科				

内科 1 1 か月（1 年次必修：6 か月、2 年次必修：5 か月）、救急 3 か月（2 か月＋当直 1 か月※当直 1 か月は他科研修期間も含め週に 1 回程度実施）、外科 2 か月、整形外科 2 か月、小児科 1 か月、産婦人科 1 か月、精神科 1 か月、自由選択 3 か月（前述の各科、麻酔科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、病理科、HCU、PCU、診療所など）

研修医の処遇

- 給 与 ▶ 1 年次：32.4 万円 / 月 2 年次：37 万円 / 月 ※研修手当を含む ※賞与年 2 回
- 諸 手 当 ▶ 当直手当、家族手当
- 保 険 ▶ 東京医業健保組合、厚生年金保険、雇用保険、労災保険完備、別に法人独自の共済制度あり
- 勤務時間 ▶ 8 時 30 分～ 17 時 30 分
- 当 直 ▶ あり（5 回まで / 月）
- 休 暇 ▶ 毎月 4 週 6 休、有給休暇（1 年次：10 日、2 年次：11 日）
- 宿 舎 ▶ 希望者は病院徒歩 2 分の寮に入寮可
- そ の 他 ▶ 上記以外も法人規定による各種手当（学会参加手当など）あり

主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・松戸市立総合医療センター
- ・東京女子医科大学病院東医療センター
- ・柳原病院
- ・豊島病院
- ・東京都健康長寿医療センター
- ・グループ内医療機関多数

困っている人を助けてあげたい、病んでいる人を救ってあげたい、多くの医学生はそう思って医師を目指していると思います。しかし、医学部を卒業して医師国家試験に合格すれば気持ちひとつでそんな医師になれる、というわけではもちろんありません。医師は医師免許をもらってから作られていきます。どんな医師になるのか、なりたいのか、自分の進むべき方向を決める時期が初期研修期間であり、臨床研修病院はその手助けをするところです。私たちは臨床医です。指導医も研修医も臨床医です。地域の人たちの健康を守り、病める人たちの支えになりながら、実は自分たちも成長させてもらっているのです。ですから臨床研修というものはずっと続いていくものであって、初期研修医だけのものではありません。そういう視点を大切にしながら、常に on the job training の気持ちを持ち続けたいものです。

医療というものは病院で完結するものではなく、診療所や訪問看護ステーション、様々の介護分野との連携で成り立っていること、また病院の中でも様々な職種の人たちのつながりの中で行われていることを、ぜひ実感してください。初期臨床研修の目標は医療技術の獲得だけではなく、チーム医療の実践、患者さん目線の思考、取り巻く環境への配慮など、bio-psycho-social といわれる複合的な問題解決能力の獲得も含まれます。大切な 2 年間です。私たちと一緒に臨床研修しませんか？

研修責任者から

message



研修プログラム責任者
岡村 博

私たちはずっと初期臨床研修を大切にしてきました。1994年に初期臨床研修病院の指定をうけましたが、それ以前より研修医を受け入れてきました(私もその一人です)。当時大学病院などの大病院で初期研修を行うことが主流である中、282床の病床数は日本最少であり、外来研修や往診研修など、地域に密着した医療そのものの研修が認められたものと思います。2004年の新しい研修制度に移行したのちも、このような地域病院ならではの研修を大切にしつつ、必修科目を網羅するプログラムを作ってきました。どのような臨床医が良い医師とされるのかは、どのような医師が地域で必要とされているのかと表裏一体です。この間研修制度が何度か変更されましたが、当院の研修に対する spirit は普遍のものです。

先輩研修医から

message



6年目医師
(初期・後期研修を当院で修了)
岡本 健

当院では総合内科に比較的長く籍を置き、みっちり基礎を叩き込まれます。実務を通して学ぶ on the job training の良いところのみを残しながら、さらに総合内科医として長年経験を積んできた医師によるフィードバックや独自の教育回診によって深く実践的に学びます。(教育回診はすごいですよ。是非一度見学を！私も見学で感銘を受け、当院での研修を決意しました。)

本来ならば全ての医師が持つべきである generality (そしてしっかりと習得出来ている医師は多くない) を集中的に学ぶことができる環境が当院には備わっています。もちろん簡単な疾患ばかり診ているわけではなく、稀な疾患もあれば高度な医療を要する疾患もあり、時にはより専門な医療が必要なため他科、他院に移ることを余儀なくされる場合もあります。こういう経験を通して疾患頻度を肌で感じることや、その中に潜む稀な疾患をどう診断するか、また専門的な医療を要すると判断し迅速に紹介することの重要性などを単なる知識ではなく“感覚”として習得することができるのです。これは将来内科・外科問わずどの科に進むにしても活きるものだと思いますが、特に総合内科に興味がある方にとっては何にも代え難い財産になると断言出来ます。

女性医師支援コーナー

子育て中の方は、当直や勤務時間についてはプログラム修了を目指して相談に応じます。

- 院内保育…にこにこ保育園では、0～3歳児までのお子さんをお預かりします。時差にも対応し、安心して働ける保育体制を整えています。
- 病児保育…0～9歳までのお子さんをお預かりします(感染症又は感染症疑いは除く)。お子さんの体調が悪い時なども休まず働くことが可能です。

連絡先

みさと健和病院

医局事務室 医学生担当

〒341-8555 三郷市鷹野 4-494-1

- TEL ▶ 048-955-7171 (代表) FAX ▶ 048-948-0007
- E-mail ▶ gakusei@kenwa.or.jp
- URL ▶ http://gakusei.kenwa.or.jp/
- アクセス ▶ JR 常磐線松戸駅からバス 10分

病院見学、その他イベント・説明会等の情報

卒後進路を考えるにあたり、全ては病院見学・実習から始まると思います。当院は平日随時・希望内容応相談・交通&宿舎補助ありで受け入れています。まずは左記までお問い合わせください。